

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を見据えた知事メッセージ

新型コロナウイルス感染症の新規陽性者が増加傾向にあります。

また、この冬には、季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されており、再び、医療提供体制がひっ迫する恐れがあります。

感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、基本的な感染対策の徹底と同時流行への備えをお願いします。

○基本的な感染対策の徹底を

場面に応じたマスクの着用や、手洗い、手指消毒、3密（密閉・密集・密接）回避など、引き続き基本的な感染対策を徹底しましょう。

特に、暖房時でも定期的に空気を入れ替えるなど、換気を徹底しましょう。

○体調不良時の備えを

発熱等の体調不良時に備えて、抗原定性検査キット※や自宅療養に必要な解熱鎮痛薬等を、あらかじめ購入しておきましょう。

※「研究用」ではなく国が承認した「体外診断用医薬品」（医療用）
もしくは「第一類医薬品」（一般用）の抗原定性検査キット



県内の抗原定性検査キット（医療用）
販売対応薬局（岡山県薬剤師会）

○早期のワクチン接種を

新型コロナウイルス感染症、季節性インフルエンザそれぞれのワクチンについて早めに接種しましょう。

・新型コロナワクチン

発症や重症化を防ぐため、オミクロン株対応ワクチンの早めの接種をお願いします。

・インフルエンザワクチン

接種を希望される方は、早めの接種をお願いします。

令和4（2022）年11月17日

岡山県知事 伊原木 隆太